

メンバー：久池井 豊、七生

日時：2008.01.05-01.13

山域：タイ・クラビ（プラナン）

山行形態：フリー

報告者：久池井 豊

上記の日程で、有名なタイのプラナンにてフリー合宿をしてきましたので、ご報告します。

まずは、プラナンに関する説明を簡単にします。その前に、日本ではプラナンと言う呼称で広く知られていますが、地元ではライレイと呼びます。プラナンはその地域の一エリアでしかありません。

1. アプローチ

バンコク経由でクラビ空港へ。タクシーやミニバスに乗り込み、その後ポートに乗り換えてライレイへ。ライレイには、陸路でいくことはできず、必ずポートに乗るしかない。が、それがまた冒険心をくすぐる。自分でポートをチャーターする際には、上記にも書いたように、プラナンと言っても通じないので、ライレイ・イーストかライレイ・ウエストと告げましょう。この際、砂浜を歩いてポートに乗り込むので、靴はビーチサンダル、荷物はザックに入れたほうが良い。

私たちは、夜にクラビ空港に着くので、あらかじめ宿泊先のホテルに空港の送迎をお願いした。

2. 宿泊

ライレイはクライミングエリアだけではなくリゾート地として有名なので、宿泊施設は豪華なものからごくごくシンプルなバンガロー式なものまでたくさんある。当然、値段もピンからキリまで。私たちはサンライズトロピカルリゾート(<http://www.sunrisetropical.com/index.html>)に泊まる。

3. 食事

ライレイは欧米ではリゾート観光地として有名で、欧米人を中心とした観光客が大半を占める。そのため、多様な料理を楽しめる。当然、おいしいタイ料理も食べる（辛さも観光客向けにマイルドになっている）。値段は、安くないが清潔で安心できるお店に入ることをおすすめする。過去に、出された料理でお腹をこわして寝込んでしまい、クライミングに集中できなかった報告や話はたくさんある。今回は、朝はホテルの朝食ブッフェ、昼も夜もほとんどいろいろなホテルのレストランで食べたが、お腹をこわすこともなく、ましては熱もでることなく毎日が楽しめた。

4. 生活全般

生活必需品はコンビニのようなお店もあるので、安くはないがそこで購入できる。このエリアでは、移動手段は歩くしかない。夜は、真っ暗になるので出歩くときはライトがあるといいかも。また、1月は乾季のため、雨はほとんど降らなかったが、湿気があり日中は30度を越す暑さである。ホテルの部屋にも蚊は出るし、クライミング中はなおさらのことなので、蚊取り線香と虫除けスプレーは必携。これらは現地の店でも手に入り、よく効く。洗濯物はよく乾く。

5. クライミング

当然ながら、エリアも1つ2つではなく、ルート数もたくさんある。そのため、すべてのエリアに足を運ぶだけでもかなりの労力が必要となるので、あらかじめトポなどで各エリアの地理を下調べするといいかも。トポは現地にいくつかあるクライミングショップで手に入り、値段や内容は様々。グレードはフレンチ表記。やさしいルートもたくさんあるので十分楽しめる。しかしながら、日中はとにかく暑いのと、クライマーもたくさんいるので、空いている時間や太陽の動きに注意しながら計画をたてて行動することをおすすめする。

つぎに、滞在中の行動を報告します

<1/6>1 日目

昨日の夜にホテルに到着。今朝は朝 7 時に起床して、まずは腹ごしらえ。7 時にオープンというわりにはお客は他になく、料理も温めている最中であった。さて、朝食後は、早速クライミング！と行きたいところをガマンして、まず、近くのコンビニで水・コーラ・ビール・虫除けスプレー等々を購入しいったんホテルに戻る。その後、King Climber でトポを購入してそれを見ながら各エリアへ足を運ぶこととする。が、道が良くわからず迷うこともしばしば。ジャングルの中も通り抜けてほぼ島を一周した形となりホテルに戻る。昼食後は yaya レストランでとって、プールでのんびりする。で、岩登りに来たことを思い出し、やっとかさ岩場へ。まずは、ホテルから一番近く、やさしいルートが多い 1-2-3 に行ってみることに。が、人が多い(おそらく講習会または体験岩登り教室) ので、Jungle gym へ。

Kaktus (5)、Focus on your abdominal breathing (6a)

帰りに、1-2-3 をよってみる。

Ling Noi (5)

今日はここまでにして、ホテルにもどる。



ジャングル探検



ジャングル内にあったバンガロー

<1/7>2 日目

今朝は早く起きて、朝飯前に 1-2-3 へ。誰も取り付いてない間にトライ。

Giggerig for climbing (5)、

Cash flow (5)、Selee (6a)、Shadow show (5)

お腹が空いてきたのでホテルに戻る。その後が、ボートに乗って、クラビタウンとアオナンで観光。地元の百貨店で早々とお土産も購入する。



1-2-3 岩場

<1/8>3 日目

昨日と同じく、7時前にホテルをでて Eishaer world へ。

As far as siam (6a)、Short & Easy (5)、Good by salvador (6a+)

ここで、岩もやけどしそうに暑くなり、ホテルに戻って、遅めの朝飯を食べる。その後は、プールへドボン。夕方、涼しくなったところで Duncan's boot と The pinade にてトライ。

Karaoke (6a)、Long live the herm (5)、Be careful (6b)

<1/9>4 日目

十分、レストしながら登ってはいるが、今日はレスト日ということでピピ島シュノーケリングツアーに参加。バンブー島が一番きれいだった。豊は船酔い。

<1/10>5 日目

いつものように、7時前にはホテルを出て、お気に入りの 1-2-3 へ。

King cobra (5)、Massage the secrets (5, 6a+) (マルチ)

後者のルートは景色が良いので、おすすめ。その後、ホテルで朝食。このホテルの朝食は、毎朝違ったチャーハンが出てきて、おいしくていっぱい食べてしまう。その後、Taiwand wall へ。

Twenty kilos of steal (4)、Primal scream (6a+)

この景色も素晴らしい。その後、洞窟の中を通過して、プラナンビーチへ。で、水着に着替えてのんびり休憩。ホテルへの帰り際に、Muai thai エリアによって帰る。

Nuat hin (6a+)、valentine (6a+)



Primal scream の終了点からの眺め



1-2-3 エリアの対岸

<1/11>6 日目

早起きするも体が重くだるい。が、体に鞭打っていよいよトンサイエリアへ。が、あまりにもすごいどっかぶりというかループに恐れをなして、すごすごとホテルに戻る。情けねー、登る前から岩に負けた。よーし、日本に帰ったら、また、フリーをがんばるぞ！と、気を取り直して朝食後はプールへ。プールサイドにて飲み物を飲みながら、のんびりする。椰子の木も気持ち良さそうにそよいでおり、バカンス気分を満喫する。フリーを頑張らなくても、十分楽しいね～。なーんて、思ったりもする。午後は、タイマッサージをしてもらった後は、昼寝。疲れているせいか、ぐっすり寝てしまう。夕方、気合を入れて、最後のクライ

ミングへ。もちろん、お気に入りの 1-2-3 へ。

**Take it easy (5)、Short & savage (6b)、
Giggerig for climbing (5)**



トンサイエリア

<1/12>7 日目

のんびり起きて、朝飯を食べる。最終日だからというわけでもないが、最高のチャーハンがでる。毎回、おいしいチャーハンがでるから、わざわざ外のレストランでは注文しなかったっけ。でも、最後だと思えばズーンが重く感じる。荷物をまとめて、時間になるとホテルの人がコテージまで荷物を取りに来てくれた。このホテルは本当にサービスがいい！船に乗って、景色を見ながら、さびしい気持ちになる。いつも通った 1-2-3 の岩場も見える。また、来ることを誓ってライレイを見続けた。

最後に、お世話になった旅行会社の HP をお知らせします。ここは、クラビの現地にある会社ですが、日本人が対応してくれますので、安心して頼ることができます。ここで、宿泊先の手配・ピピ島ツアーの申し込みをしました。

さくらクラビ : <http://homepage2.nifty.com/sakura-krabi/index.html>